

知事メッセージ



令和3年広島県交通安全県民大会に参加を予定されていた皆様には、平素から、本県の交通安全対策の推進に、多大な御支援、御協力をいただいております。新型コロナウイルス感染症の影響で、何かと制約のある中にもかかわらず、細心の注意と、熱意を持って活動に取り組んでおられることに対しまして、厚く御礼を申し上げます。

また、この度、永年の交通安全活動に対する御功績により、交通安全功労者表彰を受けられた方々には、心からお慶びを申し上げますとともに、深く敬意と感謝の意を表します。

言うまでもなく、悲惨な交通事故を防ぎ、安全で安心して暮らせる社会を築いていくことは、県民全ての切なる願いであります。

広島県では、国、県、市町やJRなどの関係機関で構成する「広島県交通安全対策会議」において、本年6月に第11次広島県交通安全計画を策定し、交通事故抑止に向け、様々な取組を行っているところです。

しかしながら、今年は、交通事故死者数が、8月末現在で44名と、昨年同月末の43名を上回るペースで推移しているほか、高齢の運転者による事故や、飲酒運転などの悪質な違反行為も依然として後を絶っていないなど、憂慮すべき状況となっております。

こうした事故を抑止するためには、皆様の地域での活動が不可欠でございます。

どうか、引き続き、交通安全対策の推進に一層の御尽力を賜りますよう、お願い申し上げます。

今回は、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、やむなく、県民大会を中止しましたが、交通事故抑止に向けて、県民総ぐるみの取組を続け、「交通事故のない日本一安全で安心な広島県」が実現するよう祈念いたしまして、メッセージといたします。

令和3年9月

広島県知事 湯崎 英彦